



LEO で学んでみた

前号と同じトピックですが、今回は、中高受験生と保護者の方々から見た LEO という塾を紹介したいと思います。みなさまからの声から、LEO が他の塾とどこが違うか、どんな良さを持つ塾かを分かっていただけるでしょう。

1. 地元中学校在籍 ICU 高校合格

僕のクラスは全員帰国生ということでした。しかも皆違った国や地域から帰って来たので、それぞれ異なる環境や習慣など色々な話が聞けて興味深かったです。各々バックグラウンドが大きく異なるため、考え方も多様で話していてもとても面白かったです。先生方が僕達が帰国生であることを考慮して授業を進めて下さったことです。そのため、自分たちのペースに合うやり方で、かつ他の人たちにもきちんと追いつけるよう生徒一人一人に対してとても丁寧に指導して下さいました。解らないところなども気軽に聞け、安心して授業に取り組みました。自然に相手を受け入れ共に伸びること、それが LEO の良さだと思っています。

2. 地元小学校在籍 学芸大附属国際中等教育学校合格

私は LEO へ行き、塾のイメージが変わりました。塾は勉強をするだけでつまらないと思っていま

したが、友達もできて楽しかったです。そのためどんどん覚えられました。私は LEO でいろいろ学ぶことができました。

クラス全員が友達になり、たまに男子と女子に分かれてどちらの方が課題を早く終わらせられるかなど、みんなで笑いながら楽しく授業を受けることができました。

3. 小学生の保護者 立教女学院中学合格

LEO では、娘が約 1 年半お世話になり、お陰さまで立教女学院に合格できました。少人数なので、子供達個々のレベルに合わせた授業をしていたのが、娘にとっても合っていたようです。また面談の際には、それぞれの科目の先生方からのきめ細かいメッセージまでいただけて、子供の授業中の様子や理解度などを伺うことができました。志望校のことにも熱心に相談にのって下さってとても感謝しております。

4. 高校生の保護者 早稲田大学政治計試合学部合格

娘は小 6 で帰国したので、高校生になって帰ってきた生徒さん達と一緒に LEO での授業は難しかったようです。でも吉澤先生に、ここでコツコツ続けてさえいれば必ずできるようになる、とおっしゃっていただき、娘も地道に努力をしていたようです。

受験直前に頭痛が続き、不安な思いでいた時に、勇気づけてくださった吉澤先生からのメールを、娘は大切に保存しています。昨年度は長女もお世話になったのですが、受験後に吉澤先生から頂いた手紙を、いつも身につけて大学に通っています。このように精神的にも支えて頂いたことを本当に感謝しております。益々のご活躍をお祈り申し上げます。

みなさん、あたたかいお言葉をありがとうございました。

LEO の強みと信念

帰国生の良さを伸ばす授業を心がける

他の大手予備校や塾(競合他社)は、その事業の一部として「帰国生」を対象とする部門を持っていたり、商品を作っていたりするが、LEO は「帰国生」を専門として扱う塾である。そして、帰国生とは、「客」というよりも「人間」としてずっと接してきた。この違いは、LEO を利用した生徒や保護者の声からも明らかである。海外でも大都市には日本の

塾が進出し、海外滞在中も帰国後のことを常に考えて塾通いさせる家庭もあるが、LEO の生徒はそうした生活を送ってきた人は少ない。海外の学校を優先できた人が、この塾を選んでくれる。

それは、LEO は帰国生の良さを伸ばそうとしている塾だからだと思う。質問を積極的にできる。ただ暗記するだけの授業ではない。帰国後も帰国生

のレベルで英語の面倒を見てくれる。他の教科は、学年を下げたところから教えてくれる。焦らずにしっかりと基礎力養成を第一に行う。こうした授業ができるのも、1 クラスの人数を小中生は 8 名以内に、高校生でも 10 名程度に抑えているからだろう。

その結果、帰国後すぐに有名校に進学しなくても、大学受験でトップ校に入学している人を、LEO はたくさん輩出している(LEO の目標は早慶上智 ICU への合格であり、90% の確率でそれを実現)。彼らにこういう教育環境を与えることはきわめて大事である。LEO は



いつまでもこうした環境を提供し続けたい。

LEO を経て、大学生、そして、社会人になった人がよく LEO を訪問してくれるのは、LEO での時間が楽しかったり、有意義だったと思ってくれたりする証だと思う

みなさん、こんな LEO を利用してみませんか。お待ちしております。

180-0005

武蔵野市御殿山 1-6-1

吉祥寺サンプラザ 305

0422-70-5205

yumas@leo21.net

